

令和2年度 新見文化交流館自主企画事業

和泉元彌

狂言の世界



令和3年 1月24日(日)

開場/13:00 開演/14:00

まなび広場にいみ 大ホール

岡山県新見市新見123番地2 新見文化交流館

出演者

二十世宗家和泉元彌 史上初女性狂言師和泉淳子 十世三宅藤九郎ほか

全席指定

一般 3,000円 高校生以下 1,000円
※チケットは1人4枚まで購入可 ※未就学児入場不可

チケット
販売

12月1日(火)9時から販売開始

販売時間/平日9時から17時まで

販売場所/新見市役所南庁舎 岡山県新見市新見310番地3

12月1日(火)のみ 1階正面玄関付近

12月2日(水)以降 2階生涯学習課

※販売場所以外の場所や電話での購入・予約はできません

主催・問い合わせ先

新見市教育委員会

生涯学習課

TEL:0867-72-6110

演目紹介

柿山伏 (かきやまぶし)

出羽の羽黒山の山伏が大峰、葛城で修行して帰る途中、喉が渴いたため、道端の柿の木に登って無断で柿を食べているところへ、畑主が見回りにやってきます。それを見つけて腹を立てた畑主は、木のかげに隠れた山伏をからかってやろうと、わざと「あれは犬だ」「猿だ」と声に出します。正体がばれないように山伏は、そのたびに鳴き声を真似しますが、ついに「あれは鶯だ、鶯ならば羽を伸ばして鳴くものだ」ついには、「鳴いた後は飛ぶものだ」と言われ、とうとう木の上から飛びおりてしまいますが…。

棒縛 (ぼうしばり)

酒好きな太郎冠者・次郎冠者、二人の召使いは主人が留守になるたびに酒蔵へ忍び込んでは盗み酒をする始末。この事を知りつつ今日も外出する予定の主人は、一計を案じてまず次郎冠者を呼び出し、最近棒の手(=護身術)の稽古をしている太郎冠者にその型をさせ、隙を見て縄で括りつけようと提案します…。

和泉元彌プロフィール

和泉流二十世宗家。和泉流十九世宗家と泉元秀の嫡男。祖父は人間国宝九世三宅藤九郎。修行は1歳半から始まり、4歳の時「靱猿」で初舞台。

9歳で狂言最高の格式を持つ「三番叟」、以来「奈須與市語」「金岡」、史上最年少十六歳で秘曲「釣狐」、20歳で大曲「花子」を披き、二十世宗家継承者成人披露を行う。21歳で宗家継承。24歳で一子相伝「狸腹鼓」を真の型で初演。また近年は和泉流の最奥秘曲「比丘貞」「枕物狂」を披き新たな境地に。和泉流宗家の自主公演、世界遺産の伊勢神宮をはじめとした神社仏閣での奉納、自治体主催公演、学生の鑑賞教室、万博をはじめ海外公演など狂言の普及につとめる。次代を担う和泉元聖、和泉和秀、和泉采明、和泉慶子をはじめ、後進の育成にもつとめている。



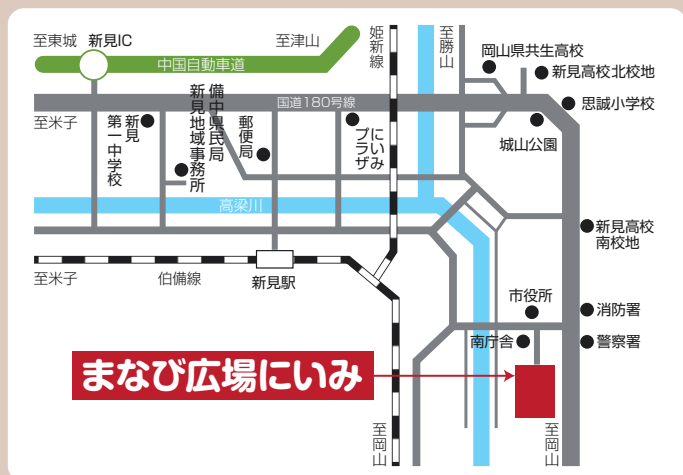
出演者紹介

和泉淳子…和泉流宗家筆頭控え家当主。史上初女性狂言師。宗家の長姉。長男・和秀、長女・慶子二児の母。
三宅藤九郎…和泉流職分筆頭、三宅藤九郎家十代目当主。宗家の次姉にあたる。

会場

まなび広場にいみ大ホール

岡山県新見市新見123番地2 新見文化交流館



新型コロナウイルス感染拡大予防のお願い

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、次のとおり対策します。ご来場いただく皆様が安心して鑑賞できるよう、ご協力いただきますようお願いいたします。

- 座席は左右に空席を設けます。
- ご来場前に検温をお願いします。発熱や体調不良等がある方は、来場をお控えください。
※公演当日はホール入口で検温を実施します。
37.5℃以上の発熱が確認された場合には、入場をご遠慮いただきます。
- 会場内では常時マスクを着用し、咳エチケットを遵守してください。
- 入口等にアルコール消毒液を設置しますので、こまめな手指の消毒をお願いします。
- 出演者が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明した場合など、状況によって公演を中止する可能性があります。中止する場合はチケット代金をチケット販売場所にて返金します。